

KenKO

健康は KenKO の願いです

第3号

特集 長生きをするために



「秋の妙高山」 主体美術協会会員 筑波 進



財団
法人

健康医学予防協会

頸動脈エコー検査について

頸動脈エコー検査は 動脈硬化進行度の判定の指標となる

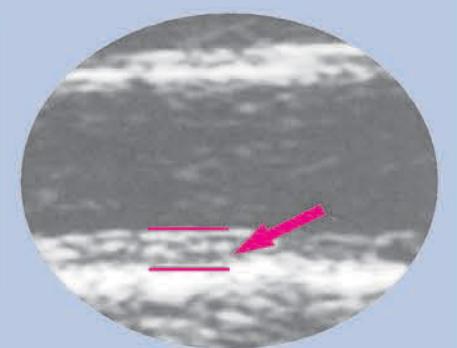
■ 頸動脈検査の利点

現在日本では食生活の欧米化、運動不足により、肥満・高脂血症・高血圧・糖尿病などが増加しています。これらは動脈硬化を促進させ脳梗塞・心筋梗塞・狭心症・大動脈瘤・閉塞性動脈硬化症などを引き起こす大きな原因となっています。動脈硬化の程度を早く把握し、改善していく事が病気の予防につながります。動脈硬化の状態を知るにはコレステロールなどの脂質系の血液検査・血压測定などのデータがありますが、直接血管自体を開いて見ることは困難です。動脈硬化は全身の血管に起りますが中でも頸動脈（首にある血管）は動脈硬化の好発部位であり、頸動脈における動脈硬化を評価することにより全身の動脈硬化の進行を把握する有用な情報となります。また、頸動脈は体表から浅い所に位置する為、身体に負担をかけずに繰り返し簡単に検査できるという利点があります。さらに血管の動脈硬化の進行具合を直接画像として確認する事が出来ます。血管の肥厚がどれくらい進んでいるか、狭窄部位ができるないかなどが一目でわかります。



■ 頸動脈壁の厚さを測る

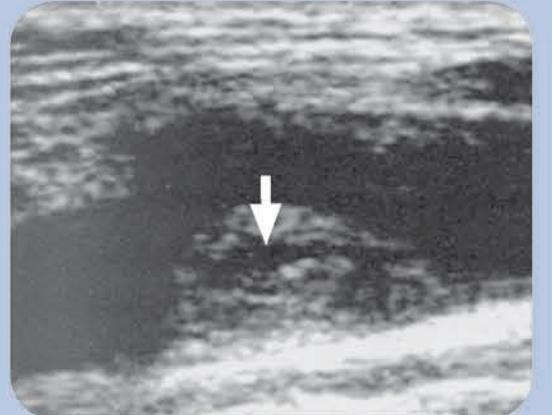
血管は内側から、内膜・中膜・外膜の3つの層からでき、その状態をエコーで直接見る事が出来ます。動脈硬化が起こると内膜と中膜の間にコレステロールなどがたまり、血管の壁が厚くなります。この内壁（内膜・中膜）を合わせた厚みを内中膜複合体厚（IMT）と呼び、この厚みを計測します。通常IMTの厚さは1mm以下です。年齢にもよりますが、1mmを超えると動脈硬化が進んでいると考えられます。



■ 頸動脈の狭窄や閉塞を発見する

動脈硬化が進行すると血管壁の肥厚に加え血管壁の内面が回りの部分より突出した隆起病変（プラーク）が現れます。このプラークが頸動脈の狭窄や閉塞を起したり、プラークが剥がれることにより起こる血栓が血流にのり、脳などに運ばれ脳梗塞や脳虚血の原因となります。プラークはその性状などの違いにより数種類に分類され特に注意を要するのは剥がれやすいプラーク（不安定型プラーク）です。このプラークを判断するにはエコー以外の検査では非常に難しく、エコー検査の利点の一つです。

高血圧・高脂血症・糖尿病・肥満・喫煙習慣がある人は動脈硬化の判定に頸動脈エコー検査を受けることをお勧めします。



不安定型プラーク

骨の強度は十分な骨の量と質の良い組織が維持されることが基本です。そのためには骨はリモデリングという新陳代謝を営んでいます。ですが、骨粗鬆症ではその際に骨の形成と吸収のバランスが崩れ、骨の吸収が大きくなつて全体としての骨の量が減つてしまつため骨の強度が維持できなくなります。そのため転倒などの軽微な外力や、時には特別な外力のない日常生活で骨折が生じてしまうわけです。骨の量を維持または回復させるためにはこの過剰に生じている骨の吸収を抑えることが必要になります。

近年の骨粗鬆症治療薬では骨の吸収をしっかりと抑制する薬剤として「ビスフォスホネート」について



医療法人愛広会
新潟リハビリテーション病院
診療部長
山本 智章

第3回 骨粗鬆症薬物治療の最近

「特に「ビスフォスホネート」について」

骨 ほねのお話 ③

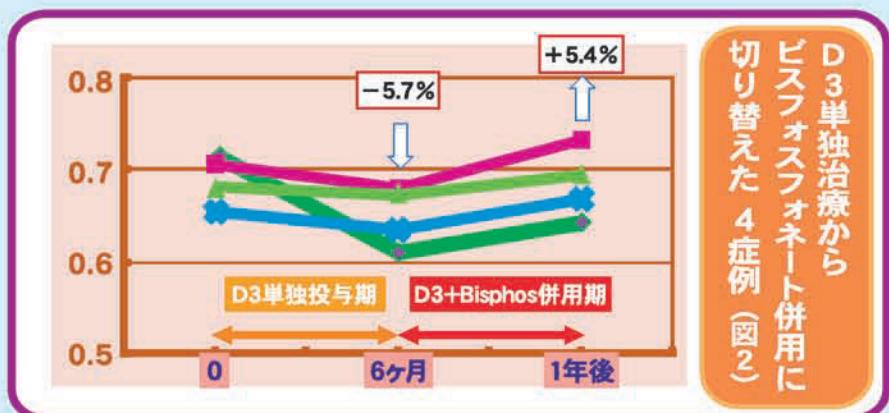
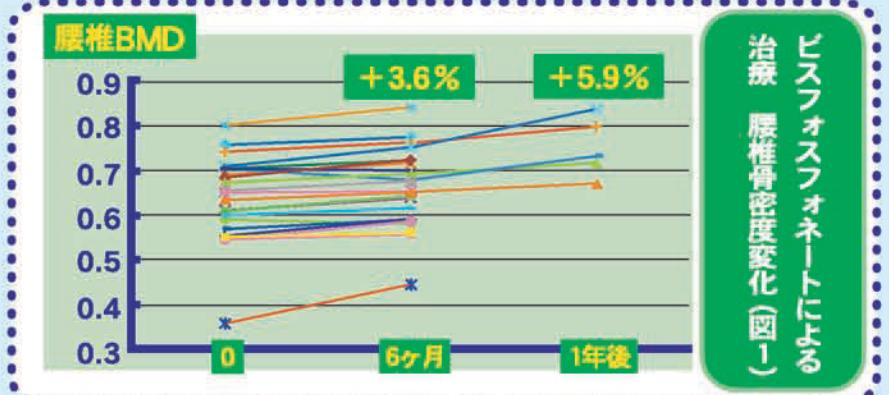
「ビスフォスホネート」が登場し、その効果は骨量の増加や骨折抑制の面で実証されています。この薬剤は経口投与ですが、骨組織に沈着してそれを壊そうとして活動している破骨細胞を取り込まれて細胞の機能を低下させています。そのため骨のリモデリングにおける形成と吸収のバランスが改善し骨量は増加傾向を示します。この薬剤による治療効果は最初の1年間に約5%程度の骨密度増加をもたらし、その後はゆっくりとした増加の継続が進行し、集団としては約30~50%の骨折の発生頻度が減少します。つまり骨の量を増やす強度的にも強い骨が得られることを示しています。

人の骨の量は何も対策をしなければ年々1~2%づつ減少していきます。高齢者では極端な骨量の低下をきたしている場合やすでに骨折を起こしたことのある人はこのようないくつかの治療で、新たな骨折の予防を考える必要があります。

新潟リハビリテーション病院での実際の治療効果についてご紹介しましょう。

ビスフォスフォネート剤を1年間投与継続して観察したところ、28名の方の腰椎骨密度は6ヶ月間で平均3.6%、その後12ヶ月まで継続した5名では平均5.9%増加していました。（図1）

特にビタミンD製剤単独では骨密度の減少が見られた4名の患者さんにビスフォスホネートを追加してみると半年後に5.4%いました。（図2）



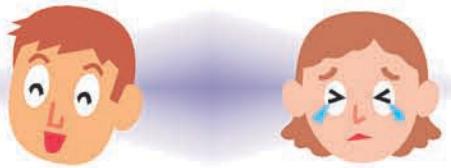
骨粗鬆症の治療効果は一朝一夕では得られません。骨折危険度の高い人では継続することが重要です。そのためには自分の骨密度がどの程度なのか知る必要があると

思われます。次回のこのコーナーでは骨密度測定について解説しましょう。

さて、何問できましたか？

正解と解説

赤色の番号が正解です。



- 1 ① 事業者は、健康診断の結果に基づき、健康診断個人票を作成し、これを5年間保存しなければならない。(安衛則第51条)
② じん肺健康診断を行ったときは、その記録を作成し、X線写真とともに7年間保存しなければならない。(じん肺法第17条)
③ 作業環境測定の内容によって保存期間が異なる。有機則(第28条の2)鉛則(第52条の2)・事務所衛生則(第9条)等では、3年間、電離則(第54条)では、5年間、粉じん則(第26条の2)では、7年間、特化則では、3年間(第36条の2)または30年間(第36条の3)
④ 産業医の職場巡回記録には、保存義務が規定されていない。
⑤ 事業者は、委員会における議事で重要なものに係る記録を作成して、これを3年間保存しなければならない。(安衛則第23条)

- 2 ① 誤り。3ヶ月以内に健康診断を受けており、診断書等を提出する場合は、重複する項目を省略できる。
② 正しい。
③ 正しい。規模、事業の種類によらず雇い入れ時の健康診断は、実施しなければならない。
④ 正しい。安衛則第51条
⑤ 正しい。

- 3 ① 正しい。労働者を本邦外の地域に6ヶ月以上派遣する場合には、派遣国にかかわらず、定期健康診断の項目と、厚生労働大臣が定める項目のうち、医師が必要であると認める項目について健康診断を実施しなければならない。(安衛則第45条の2第1項)
② 正しい。一時的に就かせるときを除き、定期健康診断の項目と、厚生労働大臣が定める項目のうち、医師が必要であると認める項目について健康診断を実施しなければならない。(安衛則第45条の2第2項)
③ 誤り。実施の日から6ヶ月間に限り、実施項目を省略できる。(安衛則第45条の2第3項)
④⑤ 正しい。厚生労働大臣が定める項目には、「腹部画像検査(胃部X線検査、腹部超音波検査)」「血中尿酸検査」「B型肝炎ウィルス抗体検査」「血液型検査(派遣前)」「糞便塗抹検査(帰国後)」がある。

- 4 ① 正しい。記録とその保存に関する規定はない。
② 正しい。その他、事故時における応急措置及び避難に関することも含まれる。
③ 正しい。職業訓練を受けた者などが該当する。
④ 正しい。ただし、教育内容によっては省略できる業種はある。
⑤ 誤り。教育の時間に関する定めはない。また、安全衛生教育は所定の労働時間内に行うべきものである。

- 5 ① 誤り。労働衛生コンサルタントを選任している場合を除き、衛生管理者は、事業場に専属でなければならない。
② 誤り。製造業では、第1種衛生管理者免許を持つ者を衛生管理者に選任する。(専任も同じ)
③ 正しい。
④ 誤り。3人以上の衛生管理者の選任は、500人を超える1,000人以下の事業場である。
⑤ 誤り。都道府県労働局長ではなく、所轄労働基準監督署長の権限である。

健康診断の担当者の皆様へ

労働安全衛生法クイズ

問1 次の記録のうち、保存義務が規定されていないものはどれか。

- ①定期健康診断結果
- ②じん肺健康診断結果
- ③作業環境測定結果
- ④産業医の職場巡回の記録
- ⑤衛生委員会の議事録



問2 雇い入れ時の健康診断に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ①事業者は、常時使用する労働者を雇い入れる際、当該労働者が2ヶ月前に健康診断を受けていても、必ず法定の項目についてすべて健康診断を行わなければならない。
- ②雇い入れ時の健康診断の項目には、血糖検査が含まれる。
- ③雇い入れ時の健康診断は、50人未満の規模の事業場であっても実施しなければならない。
- ④雇い入れ時の健康診断の結果は5年間保存しなければならない。
- ⑤雇い入れ時の健康診断を実施した場合、所轄労働基準監督署長に報告する必要はない。

問3 海外派遣労働者の健康診断に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ①事業者は、派遣国に係わらず本邦外の地域に6ヶ月以上労働者を派遣するときは、健康診断を実施しなければならない。
- ②事業者は、本邦外の地域に6ヶ月以上派遣した労働者を本邦の地域内における業務に就かせるときは、健康診断を実施しなければならない。
- ③海外派遣労働者の健康診断を実施するときは、定期健康診断の項目として実施された項目は、省略できない。
- ④医師が必要と認めるときは、派遣前、帰国後に胃部X線検査および腹部超音波検査を実施しなければならない。
- ⑤糞便塗抹検査は、帰国後の健康診断項目に含まれている。

問4 安全衛生教育に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ①雇い入れ時の安全衛生教育は、その記録を作成し保存する必要はない。
- ②雇い入れ時の安全衛生教育には、従事する業務に関連して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関するものも含まれる。
- ③十分な知識及び技能を有していると認められる労働者に関しては、雇い入れ時の安全衛生教育のうち、その事項に関する教育は省略できる。
- ④雇い入れ時の安全衛生教育は、事業所の規模、業種、作業の内容に関係なく必ず行わなければならない。
- ⑤雇い入れ時の安全衛生教育の実施時間は、全体で6時間と定められている。

問5 衛生管理者に関する次の記述のうち正しいものはどれか。

- ①常時使用する労働者が100人以下の事業場では、衛生管理者はその事業場に専属の者でなくともよい。
- ②製造業において、専任の衛生管理者以外は第2種衛生管理者免許を持つ者を衛生管理者に選任してもよい。
- ③衛生管理者は週に1回以上職場を巡回し、設備、作業方法又は衛生状態に有害のおそれがあれば、必要な措置をとらなければならない。
- ④常時200人を超える500人以下の事業場では、3人以上の衛生管理者を選任しなければならない。
- ⑤都道府県労働局長は、事業者に対し、衛生管理者の増員又は解任を命じることができる。



また、事業所の面積は約五十二万坪で、建物の四方は赤松の松林に囲まれた四季の変化に富んだ自然環境に恵まれた地にあります。

さて、当社の安全衛生管理の基本方針は、「安全と健康を守ることは全てのものに優先する」であります。災害のない健康で明るい職場を作ることは、従業員の幸福と会社の発展のための基盤であり、安全衛生管理に日々取り組んでいます。

主な活動としては、定期健康診断、特定業務従事者の健康診断を実施しております。特に特殊健診については、じん肺・有機溶剤・鉛・騒音等多種の健康診断を実施しています。

従業員への健康管理については、定期健診の結果から、二次健診を受けるよう

当事業所の前身である日立製作所中条工場は、昭和四十九年に東京都江東区から中条町に移転し、今年で移転三十周年を迎えます。その後、平成十二年に日立製作所から日立中条テクノロジーへ製造部門を分社。更に平成十四年に製造・販売・サービスを一体とした新会社として日立産機システムを発足しました。現在、全社で従業員数約二四〇〇名、そのうち中条事業所の従業員数は約四二〇名となつております。本社は千葉市にあり、主な生産拠点としては、中条事業所の他に千葉県の習志野事業所、静岡県の清水事業所等があります。

中条事業所では、主に受配電・環境機器の変圧器・開閉器・遮断器、配電・ユーティリティ監視システム、クリーンエア装置、制御機器のプログラマブルコントローラ、超精密金型等を製造しております。



(株)日立産機システム中条事業所全景

従業員数／四二〇名
業務内容／受配電・環境機器等の製造

随想 儲け人生

財団法人 健康医学予防協会 理事 大越 正秋

今から20年前くらいだと、癌イコール死という認識が一般的でした。私の恩師が胃癌の告知を受けたときも、大変ショックだったようで、いつまで生きられるかわからない、これから1日1日は儲けの人生だと盛んに会う人会う人に話していました。私も3年前たまたま仕事にひとりつき時間的に余裕が出来たので医師に進められるまま、内視鏡の検査を受けました。「ショット組織を取らせて下さい、後で連絡しますから特に心配いりません」とのことで別に気にもしていませんでした。

5日くらい経った日に、妻に癌組織が見つかったので診療所に来るようとの伝言があり翌日行きますと、あなたの場合は早期発見で今手術すれば完治することを95%保証しますとのことで、まるで盲腸の手術でもするようなお話をうなづいていました。私は恩師のよなシヨツクを受けることなく手術を受け手術後は医師の話された通り順調で元気に過ごしています。癌は早期発見早期治療が大切、皆様に怖がらずに早めに検査されれるようにお勧めする事を私の儲け人生の勤めの1つとしたいと思います。

編集後記

朝夕、冷氣を覚える頃となりました。
「K E N K O」を発行して第三回目となりました。

これからも皆様のお役に立つ情報、折々の話題等を掲載していきたいと思っております。これまで、ご意見等お聞かせ下さるようお願い申し上げます。

これからも皆様のお役に立つ情報、折々の話題等を掲載していきたいと思っております。私は、連日感動させられました。近年、日本人の体力は大きく成長してきていますが、この度は、メンタル面でも強くなつたと思います。

次回、北京オリンピックではもつと大きな成果が期待できそうですね。